

## 平成30年度 住警器等贈呈式・講演会について

一般社団法人 全国消防機器協会

全国消防機器協会では、平成16年度から社会貢献事業として、住宅用火災警報器、住宅用消火器及び防炎品の配付モデル事業を実施しています。

昨年までの14年間において、主として高齢者世帯を対象とし、住警器の普及活動、住宅放火対策の推進、地域特性等を考慮したモデル地区を選定し、全国の247の地区に対して、延べ31,000個の住警器、4,500本の住宅用消火器及び2,000セットの防炎品の贈呈をしています。

平成30年度は、17の府県の20地区を対象に、1地区当たり住宅用火災警報器（100個）、住宅用消火器（25本）及び防炎品（防炎エプロン及び防炎アームカバー）（25セット）を寄贈させていただきました。

平成30年度の住警器等の贈呈式及び住宅防火対策等講演会については、平成30年9月9日(日)9時30分から松山市小野公民館において開催すべく準備を進めていましたが、開催当日、松山市を含む愛媛県下に「大雨洪水警報」が発表され、一部の地域に対しては避難勧告が出されるなどの状況となりました。

これらを踏まえ、松山市消防局及び住警器等配付モデル事業の実施者である「小野地区女性防火クラブ連合会」等の皆様とも相談をさせていただき、贈呈式及び講演会にお集まりいただく皆様の安全確保を優先させていただき、当日、早朝に中止をさせていただきました。

なお、このような状況を踏まえ、大雨に対する十分な配慮をしつつ、「小野地区女性防火クラブ連合会」等の皆様のご理解とご協力を得、次のような形で、住警器等の贈呈をさせていただきました。

### ○ 住警器等の贈呈

（一社）全国消防機器協会橋爪会長から「小野地区女性防火クラブ連合会」徳本会長をはじめ小野地区の関係の皆様へ「住警器等の贈呈に係る目録」により贈呈をさせていただきました。

### ○ 住宅防火対策等に係るミニ講演の実施

当日開催を予定していました「住宅防火対策等講演会」には、小野地区の皆様をはじめ関係の皆様120名参加をしていただくこととなっておりましたが、また、準備しました講演会の資料等につきましては、後日、配付等していただき活用していただくこととしました。

なお、当日、大雨の中、小野公民館に来ていただきました小野地区の関係者の皆様約20名に対し、配付予定の資料を利用し、約30分程度各講演項目に沿って、概要、ポイント等を説明していただきました。

当日、参加いただいた主な皆様は、次のとおりです。

(敬称略順不同)

松山市小野地区関係者

小野地区女性防火クラブ連合会 会長 徳本 万由子

小野地区民生児童委員協議会 会長 柚山 治夫

小野地区自主防災組織連合会 会長 仙波 修

松山市小野公民館長 重信 昭雄

消防庁予防課 課長補佐 島村 泰彰

一般社団法人全国消防機器協会 会長 橋爪 毅

常務理事・事務局長 鈴木 和男

一般社団法人日本火災報知機工業会 理事・事務局長 鈴木 博也

住宅防火推進委員会 委員長 青木 良二

一般社団法人日本消火器工業会 常務理事 宮崎 勝美

公益財団法人日本防災協会 常務理事 渡邊 洋己

今回、住警器等の贈呈式及び住宅防火対策等講演会につきましては、残念ながら実施することができませんでしたが、開催に向けてご協力をいただきました「松山市消防局」の皆様をはじめ小野地区の関係者の皆様に御礼申し上げます。

全国消防機器協会では、引き続き社会貢献事業としまして、住宅用火災警報器、住宅用消火器及び防災品の配付モデル事業を実施することとしております。